

全産連発第 113 号
令和 5 年 9 月 21 日

各正会員
会長 様
安全衛生関連委員会 委員長 様

公益社団法人全国産業資源循環連合会
会長 永井 良一 (公印省略)
安全衛生委員会
委員長 三谷 哲也 (公印省略)

労働災害情報の提供について（第 23 報 累計 26 件目）

当連合会の事業の運営につきましては、日頃から格別のご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

今般、正会員より労働災害に関する報道資料の連絡がございましたので、対策情報等を併せて情報提供いたします。令和元年度に情報提供してから累計 26 件目となります。

つきましては、事業者の方がこれらの情報を自社の安全衛生活動に活用できるよう正会員協会加盟の会員企業に対し情報提供いただく等、格段のご配慮、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

引き続き、労働災害情報の提供にご協力くださいますようお願い申し上げます。

以上

全産連労災発生情報 No.202309-1 「クレーン車でコンテナを荷台に積み込んでいたところフックが外れ、その反動で胸を強く打ち死亡」

【概要】

クレーン車でコンテナを荷台に積み込んでいたところ、コンテナに引っ掛けていたフックが外れ、コンテナ（10 トン）が落下した衝撃で車内が大きく揺れ、車内にいた従業員が胸を強く打ち死亡

【推定要因】

機械設備・有害物質の種類（起因物）	クレーン付きトラック
災害の種類（事故の型）	激突
発生要因	物自体の欠陥
発生要因（管理）	欠陥のある機械、装置、工具、用具等を用いる

【同類事故防止対策】

厚生労働省「職場のあんぜんサイト」より

- ・点検を確実に実施する。メーカーが示した点検基準に沿って日常点検、定期点検を実施し、異常を認めた場合には、適切な修理等を行う。
- ・シートベルトの使用を徹底させる。
- ・荷重を考慮し、安定してつり上げることができる方法で行う。また、つり荷の振れや傾きを確認する。